

2019年度 インフルエンザ予防接種のご案内

【価格と接種回数】

1回目4,400円

2回目2,200円 (当院で1回目を接種した場合)

65歳以上**公費補助**の方 1回目のみ1,500円予定(福岡市の方のみ)
*市外の方は、市町村にお問い合わせください。

13歳未満の方は必ず2回接種、13歳以上の方は1回または2回

13～18歳(特に受験生)の方はできれば2回接種を

お勧めいたします。

【接種時期】

1回目は10月～11月に接種します。

2回目を受ける方は1回目と2回目の間は2～4週間あけます。

【受付方法】

予約の受付は、電話(日祝は大変混雑する為、なるべく平日にお願い致します。)でも可能です。
携帯・PC(24時間可能)または、当院のタッチパネルでの予約も可能です。
WEBでの登録・予約の仕方は、当院ホームページをご覧ください。

*ワクチン確保のため、必ず前日までに予約をお願いします。

*時間予約をご希望の方は早めのご予約をお勧めいたします。

*土曜午後(10/5,10/19,10/26,11/2,11/16,11/30,12/7,12/21)ワクチンのみの予約枠がございます。風邪の方との接触がない為、オススメです。こちらもすぐに予約で埋まるため、早めのご予約をお勧めします。

祝日はワクチン接種を行っておりません。

【当日ご持参いただくもの】

健康保険証・医療証・診察券・母子手帳・問診表

問診表は事前に取りに来て下さい。また、必ずご記入の上ご持参下さい。

ワクチンを接種しても小児の場合約半数の方は高熱を出しますが、死亡率は激減します。
ワクチンの目的は命を守ることです!

保護者が同伴できない場合は、署名欄に必ずサインをして代理人に預けて下さい。

【必ず予防接種を受けていただきたい方】

*乳幼児・小学生(インフルエンザ脳症を起こしやすい)

*中学生・高校生・大学生(インフルエンザによる熱性せん妄で異常行動を起こしやすいため)

*6歳未満の乳幼児を持つ家族の方全員(乳幼児にうつさないため)

*気管支炎・肺炎・中耳炎になりやすい方

*ぜんそく・心臓病などの持病がある方(持病が悪化します)

*高齢者(肺炎を起こしやすいため)

【予防接種が受けられない方】

*過去にインフルエンザを受けて急性散在性脳脊髄炎・ショック症状(呼吸困難・血圧低下・全身の発疹など)重篤な副作用を起こした方

*強いアレルギーのある方(完全除去食の必要な方)

現在のインフルエンザワクチンは改良されて

卵の成分がほとんど除去されているため、軽度～中等度の卵アレルギーの方でも接種できます。

重度の卵アレルギーの方では皮内テストを行い、ほとんどの方が接種可能です。

丸岡内科小児科クリニック

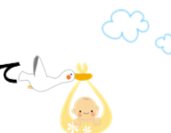
★インフルエンザワクチン(生後6ヶ月～)の勧め★

小児(特に乳幼児)ではインフルエンザから脳炎を発症することが交通事故に近い確率で起きています。特に2011年から発生が続いている新型インフルエンザ(ブタ型インフルエンザ)では乳児(0歳児)が約2000人に1人の割合で脳炎が発生し、多くの赤ちゃんが亡くなったり、重い後遺症が残って苦しんでいます。

恐ろしいインフルエンザ脳炎からお子さんを守る為にワクチンをご検討下さい。

(0歳6ヶ月から接種できます。)

お子さん自身に、そして同意するご家族全員も接種してお子さんの命を守ることをお勧めいたします。



妊娠中の

インフルエンザワクチンの接種をお勧めします!!

現在、国際連合WHOおよび日本産婦人科学会で、ワクチンは、「全妊娠期間(妊娠0週～)積極的に推奨する」、「妊娠および胎児に悪影響を与えない」に変更されています。

6年前までは産婦人科は妊婦さんのワクチンに消極的でした。「どうしても接種したいならば、16週過ぎてから等」

しかし、2011年に発生した新型インフルエンザウイルス(ブタ型)で多数の妊婦さんが死亡したことから、従来の方針が変更されました。妊娠中に接種すれば、**胎児も出産後に母体免疫でインフルエンザへの抵抗力が強くなります。**

恐ろしい新型インフルエンザ(ブタ型)から身を守るため、そして、生まれてくる赤ちゃんを守るため、ワクチンをお勧めいたします。

院長 丸岡 文雄